

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 リトルグリーンバードとみしろ教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	国の設置基準を満たした広さです。	
	2	職員の配置数は適切である	4	0	国の人員基準を満たした配置数です。サービス安定のためにも、さらなる人員の確保を目指します。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	来所してやるべきことの流れを絵カードで示し、情報伝達をサポートしています。	テナントビルの一室ということもあり、段差はありますが、テープを貼って目立たせるなどの配慮を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	ISO規格に基づく外部監査を実施しています。(品質、環境、学習、苦情)	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	毎月他教室と合同で勉強会を実施しています。	
適切な支援の場	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	毎月2件新しい活動プログラムを取り入れています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0		
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/		現在まで医療的ケアが必要な児童はいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/		現在まで医療的ケアが必要な児童はいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	外部研修を受講し、その学びを支援へ取り入れている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	同じ建物内にある学童クラブと日頃から挨拶をかわし、互いの活動を見学することもありました。	コロナの感染状況に応じて、企画をしていきたいです。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	0	豊見城市のかざぐるま会のイベントに参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	2	送迎時に相談に乗っています。	今年度中に開催予定の家族会などで取り入れていきたい。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	送迎時にお話を伺う体制を取り、事業所内でも相談を受け付けています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		今年度中の開催を企画しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	事業所内でも相談を受け付け、スタッフ全員で対応しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	Facebookを活用しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	鍵をかけたロッカーで管理しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	地元企業の協力の下、イベントを開催しました。	継続的な交流を企画してまいります。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	コロナ対応マニュアルも作成しました。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月に1回活動の中に取り入れています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	契約時、年度初めに確認をしています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	保護者の情報を元に対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	毎月リトル全体で共有しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	虐待防止委員会を設置し、年に1回勉強会を開催しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	年1回勉強会を設けて確認しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 リトルグリーンバードとみしろ教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1	0	国の設置基準を満たした広さです。	
	2	職員の配置数は適切である	3	1	0	国の人員基準を満たした配置数です。サービス安定のためにも、さらなる人員の確保を目指します。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	0	0		一般的なテナントビルのため、バリアフリー化されていないのが現状ですが、安全に配慮した環境づくりを今後も行います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	0	月に1回他教室と合同で勉強会を実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	毎月2件新しい活動プログラムを取り入れています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	0	祝日は他教室合同活動や遠出の外出を企画しました。	コロナの感染状況に合わせて、戸外活動や地域交流を増やしていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0	スタッフ間でミーティングを行い、作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	0	終礼時にスタッフ間で振り返りを行い、個別記録へ記録しています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	0	特記事項は個別記録や業務日誌に記録しています。		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	0	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	0	日頃から支援に携わっているスタッフが参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	0	0		送迎忘れが1件ありました。謝罪後にミーティングを行い、根本原因、今後の是正を考え、実践中です。このようなことが二度とないよう、気を付けてまいります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	/	/	/		現在まで医療的ケアが必要な児童はいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	0		まだ移行した児童はいませんが、そういったケースに対応できるよう準備しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	0	管理者が発達障害支援センターの外部研修を受講しました。	今後は管理者以外のスタッフも外部研修に参加する機会をつくります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	3	1	同じ建物内にある学童クラブと互いの活動を見学したり、日頃から挨拶を交わしています。	児童館イベントに参加しようとしたものの、予約できずに断念したことがありました。イベント情報にアンテナを張り、積極的に活動してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2	0	豊見城市自立支援協議会が主催するま会のイベントに参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0	送迎時に情報共有を行い、課題の方向性を確認しています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	4	0	送迎時に相談を受けられる体制を整えています。	ペアレントトレーニングのプログラムは行っていないですが、送迎やモニタリング会議時に対応方法などのアドバイスの機会を設けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	0	契約時に行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	0	送迎時だけでなく、電話や事業所内でも相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	0		今年度中の開催を企画しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	0		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	35	個人情報に十分注意している	4	0	0	個人情報書類は、鍵付きロッカーで管理しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	0	季節のイベントに地域の方を招待したことがあります。	地域の方を招待する機会は少ないため、今後の企画案に入れてまいります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	0	0	コロナ対策用のマニュアルも作成しました。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	0	リトルグリーンパード全体で虐待防止委員会を設置しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	0	0	身体拘束防止委員会を設置し、年に1回の研修を実施しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	0	他教室と連携し、医師からの研修を受けました。	今後も保護者からの情報を元に、対応してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	0	毎月他教室と情報共有を行っています。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 リトルグリーンバードとみしろ教室

保護者等数(児童数) 3 回収数 2 割合 66%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2	0	0	0		国の設置基準を満たした広さです。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	2	0	0	0	とても丁寧に関わっていただいています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2	0	0	0	保護者のニーズも取り入れ、子どもの特性や年齢なども考慮されていて、無理なく楽しくスタートできる内容でした。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2	0	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2	0	0	0	子どもの気持ちに寄り添いながら支援していただいています。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2	0	0	0	毎回プログラムが違うので新鮮な気持ちで取り組んでいると思います。	今後も楽しみながら取り組める療育プログラムを工夫してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	1	0	1		公園活動の中で地域の子と遊ぶことはありますが、正式な団体交流はまだできておりません。
適切な 支援の 提	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	1	0	1	0	通院中の病院でペアトレを受講中です。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2	0	0	0	お昼寝の時間をつくっていただき、ありがとうございます。	ありがとうございます。今後も、教室だよりやFacebookでも子どもたちの成長を発信してまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	2	0	0	0		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	0	0	2		今年度中での開催を企画しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
供	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	1	0	0	0		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	1	0	0	0	相談したらすぐに対応してくれます。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	1	0	0	0		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	1	0	0	0		
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	1	0	0	0		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	1	0	0	0		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	1	0	0	0	次の利用を楽しみにしています。	満足度の高いサービスを提供できるよう、精進してまいります。
	23	事業所の支援に満足している	1	0	0	0	大満足です。ありがとうございます。	ありがとうございます。今後も子どもたちと真摯に向き合ってまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。



保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 リトルグリーンバードとみしろ教室 保護者等数(児童数) 11 回収数 10 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	0		国の設置基準を満たした広さです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	3	0		教室内の段差にテープを貼るなど、視覚的に配慮をしております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	1	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	4	0	今はできないと思う/ イベントなどで地域の方と交流はある	合同イベントなどはまだ実施できていませんが、向かいの学童クラブの活動の様子を互に見学する、日頃から挨拶をするなどの交流は図っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	3	コロナ禍においては仕方ない/父母会がないのでわからない	今年度中での開催を企画しております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0		州鵬会では、ご意見を受け付け、原因追求、対応するシステムが確立されています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	0		おたより帳では書ききれなかったことや、学校からの情報を送迎時に直接お伝えしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0		
14 個人情報に十分注意しているか	9	1	0			
非常時 等の	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	0	0		州鵬会では、事業所ごとに業務マニュアルを作成しています。また、月に1回集団活動の中に避難訓練を取り入れています。

対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0		スタッフだけでなく、子どもたちも避難訓練に参加し、有事に備えています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	0	年齢的なこともあり渋ることがある/いつも楽しみにしています	高学年まで楽しめるよう、本人たちともプログラムを考案してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	いつもサポートしていただき、ありがとうございます。	今回の評価を真摯に受け止め、改善してまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。